



よしだつうしん

吉田通信

第102号
【2023年3月】

〒950-1475 新潟県新潟市南区戸頭1347-1 TEL:025-372-1138 FAX:025-372-1155

■■この吉田通信は私とご縁のあった方、ご縁をいただきたい方に差し上げている月一人通信です■■

◆春先に頭を悩ませていましたが…◆

こんにちは。お世話になります。吉運堂の吉田竹史です。吉田通信第102号をお送りいたします。よろしくお願いいたします。

さて、毎年春先に雪が解けたときに明らかになり、頭を悩ませていたことがありました。何かと言いますと、お客様駐車場のアスファルトがボロボロになってしまうことです。

今年の雪は、この原稿を執筆しております2月25日現在、多くないのですが、雪が多いときはいつも依頼している業者様が大型の除雪車を出動させてくれています。

その際、公道の除雪が終わってから当社のお客様駐車場も除雪をお願いしており、もちろん、お金を支払って除雪をしていただいているのですが、やはり重量のある大型車です。当然、チェーンも巻いているわけで、その大型車のお客様駐車場の雪を一箇所に集めていただくということをしているのですが、特に除雪車が切り返したところなど、アスファルトにけっこうなダメージがあるのです。

毎年、春先に雪が解けて顔を出すアスファルトは思っている以上にボロボロに。それが1、2年は我慢できますが、3年も続くとところどころ駐車線も消えてしまい、さすがに補修しないわけにはいきません。そこでまたアスファルトの施工に大きな出費があり、もう痛し痒しです。

これをどうにかできないものかと考え、駐車場の広い本社では除雪機を3台導入しました。家庭用ではないやや大型の除雪機です。社員もいますので、それで雪を飛ばしたあとに手押しのスノーダンプを使いながらの除雪。今年の冬は除雪機が大活躍でした。業者様の除雪車に入ってもらよりも、手間も時間も掛かってしまうのですが、お客様駐車場を痛めずに済みます。

もちろん、手に負えないほどの大雪が降ってしまったら除雪車に入ってもらしか方法はないのですが、除雪機はこれからも活躍してくれると思います。

社員が頑張ってくれたおかげで、今年の春先は頭を抱えずに済みました。ローテーションで担当していただいた社員の皆さんには感謝です。



◆発行者コラム◆

今回もまた最後までお読みいただきまして、どうもありがとうございます！さて、今乗っている車が3月末に車検を迎えます。そのタイミングで乗り換えようと、だいぶ余裕を持って今年の春先に新しい車の契約はしていたのですが……。なんと、その新しい車の入庫が3月末に間に合わないとのこと。約1年の余裕を持ちましたが、ダメでした。どうやら半導体不足のようです。仕方なく新しい車はキャンセル。今の車の車検を通し、もうしばらくは大事に乗ろうと思います。吉田竹史

■■吉田通信を今後ご希望されない方は、大変お手数ですが025-372-1138までご連絡をお願いいたします。■■

【発行者プロフィール】

名前：吉田 竹史（よしだ たけし）
生年月日：昭和40年8月21日（O型）
出身地：新潟県白根市（現・新潟市南区）
経歴：都内の学校を卒業後、証券会社（水戸 & ニューヨーク）の4年間の勤務を経て吉運堂へ。

趣味：上手くないゴルフ、強くない将棋
（NHKの将棋対局を見ることは好きです）
家族構成：妻、娘、息子



吉田 竹史